



滋賀の教育大綱
大津市のめざす子ども像

教育目標

郷土を愛し 自らの生き方を切り拓く 心豊かな子どもの育成

目指す子ども像

互いの違いを認め合い、共に考え、よりよい生活をしようとする子ども

合言葉

自分大好き
友だち大好き
たなかみ大好き！田上っ子

た	なかみの地域に学びます
な	かよく助け合います
か	らだをきたえがんばります
み	ずからすすんで取り組みます

(地域の実態)

豊かな自然と歴史と伝統のある地域

(児童の実態)

- 素朴で人なつっこく優しい
- 自然や生き物に関心がある
- ☆学習意識や基礎学力の向上
- ☆規範意識の向上
- ☆思いやりの心や集団への所属意識の向上

(保護者の願い)

- ・基礎基本を身につけてほしい
- ・思いやりをもって人と接してほしい

(教職員の姿勢)

- 熱意** (課題を自覚し子どもを伸ばす熱い思い)
教師の資質と授業力の向上
子ども・保護者に寄り添う
- 信頼** (家庭・地域・学校の連携と共通の意志)
人権感覚を磨きいじめをゆるさない
安全・安心 家庭・地域との連携
- 協働** (組織で考え、動き、支えあう)
教職員の同僚性「チーム田上」
情報共有ベビーリーフ
全職員がどの子にも声をかける

本年度の重点目標

自分大好き、友だち大好き、
たなかみ大好き！、田上っ子の育成

- ①豊かな心**
(子どもが安心して、自分の良さを発揮する学校)
 - ・いじめをしない、させない人権教育の推進
 - ・自分の生き方を見つめる道徳教育の推進
 - ・個に応じた支援の充実と就学相談の強化
 - ・心を耕す朝の読書、読み聞かせ
 - ・地域の教育資源を生かした学習の充実
- ②確かな学力**
(子どもの学ぶ意欲を高め、学力向上に努める学校)
 - ・田上スタンダードの授業づくり
 - ・基礎基本の徹底と活用力・表現力の育成
 - ・家庭での学習習慣の育成
- ③健やかな体**
(健康と安全への正しい態度を育てる学校)
 - ・安全、防災教育の推進
 - ・食育の推進と生活リズムの育成
 - ・進んで運動に親しむ態度の育成

教育実践

未来を生きる力となる「自己有用感」を育む

「自己有用感」が育つ学級集団

郷土を愛する心情を育てる

教師の行動目標

- ・ほめる
- ・認める
- ・あなたが大切

体制整備

生徒指導
教育相談
いじめ対応

特別支援教育
通級指導教室

校内 OJT

校内研究
クラス会議
ライフスキル
授業づくり

学校・家庭・地域との連携
 保幼小中の連携（共通実践）
 児童館・児童クラブとの連携
 生きぬく力の礎 育み事業

コミュニティースクール
 ・学校運営
 ・学校評価
 ・学校夢づくりプロジェクト

学校公開
 情報の発信
 （各種通信 HP 更新）

田上小の合言葉

自分大好き、友だち大好き、たなかみ大好き！ 田上っ子

○自分大好き

- 1 校内研における取組
 - ・子どもが「なりたい自分」を見つけ、その実現に向かいたくなる授業づくり
 - ・「なりたい自分」が生まれてくるような単元構成の工夫
- 2 田上スタンダードの共通実践
 - ・「めあて」→「一人で」→「友だちと」→「みんなで」→「まとめ」→「ふりかえり」を授業展開の基本とする。
 - ・わかりやすい授業を、同じように提供できるようにする。
- 3 褒める・認めるの実践
 - ・ボイスシャワー、ポジティブ・フォーカス、リフレーミングを年間実践する。

以上のような取組を通して、子どもたちの自己肯定感を高めるとともに、「(他者から)褒められる」から「(他者から)認められる、感謝される、役に立つ」声掛けを心がけ自己有用感を高めていきたい。

○友だち大好き

- 1 聴く
 - ・目と耳と心で「人のことを大切に聴く」ことを意識させる。
- 2 あいさつ
 - ・人と人との繋がる言葉を重要視する。
- 3 クラス会議
 - ・互いに感謝の気持ちを伝えあったり、困ったことの改善案を出したりする活動を取り入れる。
- 4 ライフスキル
 - ・人間関係力を身に付ける活動を取り入れる。

以上のような取組を通して、子どもの所属感や安心感を高め、互いに認め合い、自己肯定感、自己有用感が育つ集団の育成を図っていく。

○たなかみ大好き

- 1 地域の教育資源（菜の花、大豆、田上山、天神川）を生かした体験活動を通して、田上の地域に学び、郷土を愛する心情を育てる。
- 2 多くの地域ボランティアの皆様のご支援・ご協力による活動（夢づくりプロジェクト、読み聞かせ、栽培、見守りなど）を通して、子どもが地域とのつながりを実感できる機会を大切にする。